

平成27年5月14日発行

北海道ユースへの出場を目指し開幕!

第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼 第7回道北ブロックカブスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15は、4月25日に東光スポーツ公園で開催しました。開幕戦では昨年度2位の北門と3位のコンサが対戦しました。押され気味の試合展開となった北門ですが、コンサの攻撃をしのぎ、終了間際に水正が決勝点をあげ白星スタートとなりました。昨年度の優勝チーム枝幸は、永山と対戦。16分にカウンターから池田が先制点を奪います。後半優位に試合を進めた永山は55分に布施が同点シュートを決め、1対1のドロー日終わりました。翌26日には、新参入の愛宕と優勝候補の稚内南が勝ち点3をあげました。

第1節 4月25日(土) 東光スポーツ公園

北門 1-0 (0-0) コンサ2nd

得点者 水正 (69分) (北)

北門 GK松尾 DF水正, 釜土, 三浦, 星 MF古川 (丸山), 川口 (樋谷), 山本 (高森), 籠場 FW伊藤, 原涼 (中西)

コンサ GK長田 DF喜多, 江良, 山内, 淡路 MF荒川, 松澤, 那須, 平川 FW谷, 成田 (旭)

序盤からコンサが圧倒的なボール試合率から攻撃を組み立てる。荒川, 松澤を中心に中盤を作る。しかし、北門も三浦, 水正がインターセプトを常にねらいながら守備し、コンサに決定的なシュートを打たせない。また、GK松尾も好守備を見せる。コンサも北門伊藤の縦への突破をGK長田の的確な判断からしのぐ。両チームスコアレスのまま終わるかと思われた69分、釜土の左CKを樋谷がフリック、裏から飛び込んだ水正がワントラップしてゴールに蹴り込み、周到間際に決勝点をあげた。



枝幸 1-1 (1-0) 永山
得点者 池田 (16分) (永) 布施 (55分) (永)

警告 布施 (永)

枝幸 GK戸田 DF渡辺, 山本, 対馬, 白取 MF能澤輝, 横内琉 (高橋), 佐賀, 樋口, 横内峻 FW池田

永山 GK渡部 (佐藤) DF石原 (関口), 工藤駿, 小野田, 松井 MF吉田 (島森), 谷島, 川勝, 佐竹 FW布施, 光田

永山は布施, 光田の個人技から枝幸ゴールに猛攻をかける。しかし、風上の枝幸もカウンターからしかけるが、工藤駿を中心とした守備に跳ね返される。16分枝幸は横内琉が中央の裏を抜けるプレーからDFにはさまれたところ、後ろからつめていた池田がバックパスを受けて先制点をあげる。後半に入り、1点を追う永山は佐竹の献身的な動きから何度も工藤駿の右サイドを起点に攻撃をしかけ、チャンスをつかむ。5分光田からの横パスを受けた布施がドリブルから同点シュートを決める。その後も何度もチャンスはあるもののGK戸田を破ることができずドローに終わった。

第1節 4月26日(日) 東光スポーツ公園

愛宕 3-2 (1-1) 緑が丘

得点者 中田 (8分), 小建 (46分, 48分) (愛) 風上 (29分), 西川 (53分) (緑)

愛宕 GK土田 DF窪田, 上堀, 半田, 滝ヶ平 MF遠藤, 小建, 池田, 石崎 (三浦), 高橋 FW中田

緑が丘 GK佐藤逸 DF田村, 風上, 小野寺, 名和 MF岡村, 湊端, 西川, 齊藤聖 (木村) FW三好, 村田

開始早々緑が丘西川が切れのあるドリブルを見せ緑が丘がリズムをつかむ。緑が丘のスピード感のある攻撃に愛宕は序盤苦しい戦いとなる。しかし、カウンターから活路を見出そうとする愛宕は、8分高い位置でボールを奪った中田がドリブルで進み、GKがはじいたボールを再び蹴りこんで先制点を奪う。緑が丘は三好, 村田の両FWに湊端, 西川がからみ再三ゴールに迫るも、窪田, 半田, 上堀らの愛宕守備陣が踏ん張りゴールを割らせない。しかし、29分CKを起点に最後は風上が蹴りこんで緑が丘が同点に追いつく。後半は風上に立った愛宕が優位に試合を進める。池田, 石崎, 遠藤ら中盤がFW中田をうまく生かし攻撃する。46分に得たCKを小建が直接決めると、48分にも小建が中田のワンツースから突き放す3点目を奪う。緑が丘も53分西川がミドルシュートを決めるも及ばず。愛宕が開幕戦を白星で飾った。

稚内南 5-0 (3-0) 啓北

得点者 大江 (21分), 日詰 (29分, 34分, 39分), 小野寺 (57分) (稚)

稚内南 GK佐藤成 DF佐藤侑, 籠川, 高木, 上野 (泉) MF大江, 蝦名, 鈴木 (前田), 坂本 FW小野寺 (竹元), 日詰

啓北 GK平野充 DF栗本, 平野友, 菊地, 北山 MF上野, 工藤, 金子 (田澤), 中里 (尾崎, 加藤) FW細川 (菅原), 藤原

開始から互いのFWを起点に速い展開を仕掛ける。21分稚内南は蝦名の右CKをファーサイドに走りこんだ大江が頭で合わせて先制する。29分には蝦名の浮き球のスルーパスを受けた日詰が左隅に決めて追加点をあげる。さらに34分には蝦名の左クロスの日詰がトラップしてゴールに流し込んで3対0とする。後半になっても稚内南の攻撃の手は緩まず、39分には坂本とのワンツースから日詰がハットトリックを完成させるゴールを決める。57分には小野寺がダメ押しとなる5点目を奪った。日詰のハットトリック、蝦名の3アシストの活躍で稚内南が啓北に大勝して、これ以上ない開幕スタートを飾った。



平成27年5月14日発行

混戦の予感！2戦目にして全勝チームはなし。

第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼 第7回道北ブロックカブスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15は、5月2日に東光スポーツ公園で第2節が行われました。前節勝利した北門、愛宕はそろって敗戦。稚内南もコンサ2ndとドロウゲームと、2戦目にして全勝チームがなくなりました。混戦の予感を感じさせるリーグ戦は、稚内南が勝ち点4で首位。永山が堂勝ち点で並んでいます。

第2節 5月2日 (土) 東光スポーツ公園

啓 北 3-0 (2-0) 北 門

得点者 小林 (14分), 細川 (29分), 工藤 (62分) (啓)

啓 北 GK 平野充 DF 栗本, 平野友, 菊地, 北山 (藤原春) MF 小林, 工藤, 藤原洗, 中里 FW 細川, 金子

北 門 GK 松尾 DF 水正, 釜土, 三浦, 星 MF 古川 (樋谷), 川口, 山本 (高森), 籠場 FW 伊藤, 中西

序盤、啓北はボールを奪い、縦に早い攻撃をしかける。一方の北門は丁寧にパスをつなぎながら、崩しにかかり開始早々押し込み、何度もチャンスをつかむ。14分啓北は藤原からのCKをフリーになっていた小林が頭で合わせて先制する。その後は啓北攻撃陣、細川、藤原らがスピードを生かした攻撃を見せる。北門は伊藤、中西のツートップをターゲットにボールを入れ攻撃を試みる。啓北は29分左サイド中里のスピードのある仕掛けから細川が落ちて決めて追加点を奪う。後半は両チームとも中盤からの厳しい守備からリズムをつくりゴールを目指す。啓北がベースをつかみ北門陣内でプレーする時間増える。北門はディフェンスラインが踏ん張り、奪ったボールからカウンターを仕掛ける。63分啓北は右サイドを突破し、パスの送った跳ね返りを工藤がヘッドで決めて駄目を押した。

永 山 2-0 (1-0) 愛 宕

得点者 布施 (14分, 48分) (永)

永 山 GK 渡部 (佐藤) DF 工藤駿, 小野田, 谷島, 松井 MF 吉田 (石原), 川勝, 佐竹, 関口 (島森) FW 布施, 光田

愛 宕 GK 土田 DF 窪田, 上堀 (三宅), 半田, 三浦 MF 滝ヶ平, 遠藤, 小建 (浅野), 高橋 FW 中田, 池田

前半両チームとも細かいパスワークから相手の裏を狙う。永山は川勝と佐竹に布施がか

らんで中盤を作り、右サイドの工藤のオーバーラップから攻撃を仕掛ける。愛宕は中田のポストプレーから池田が前を向いてスルーパスを狙う。14分永山は松井からの浮き球のスルーパスに走り込んだ布施がGKの肩口をループで破って先制点をあげる。その後も永山は猛攻をしかけるが追加点を奪えない。後半に入り、中田のスピードを生かした攻撃から愛宕もゴールを狙う

が、谷島、小野田らの堅守を崩せない。逆に48分小野田のミドルパスを受けた布施がター



ンしてGKの股間を破って追加点を奪って勝負を決定づけた。

緑が丘 2-1 (2-1) 枝 幸

得点者 三好 (4分), 西川 (9分) (緑) 高橋 (16分) (枝)

警告 長谷川 (緑)

緑が丘 GK 佐藤逸 (山本) DF 田村, 風上, 小野寺 (久保), 名和 (佐藤)

MF 岡村 (大西), 湊端 (畑山), 西川, 木村 (斉藤聖)

FW 三好 (長谷川, 工藤), 村田 (堀)

枝 幸 GK 戸田 DF 渡辺, 山本, 白取, 高橋 MF 能澤輝, 高橋 (横内琉), 佐賀, 樋口, 横内竣 FW 池田

緑が丘は4分、西川を起点にボールを回し、岡村がパスを受けゴール前の三好にパス、三好がシュートを決め先制点を奪う。さらに9分には木村の左CKからクリアボールを西川が蹴り込んで2対0とする。この2点で楽になった緑が丘は西川を中心にボールを縦へ縦へと集め、三好、村田へのダイレクトプレーから追加点を狙う。しかし、枝幸は16分池田がゴール前で相手と競り合ったボールを高橋につなぎ、ペナルティエリア外から高橋が25mのミドルシュートをゴール左に突き刺し1点差とする。その後も試合の主導権は緑が丘が握り、西川を中心に攻撃をしかけるが枝幸も白取、GK戸田らが体を張って対応。枝幸は横内駿を軸にカウンターを狙うが、緑が丘も田村が弾き返す。試合は緑が丘が2対1で初白星をあげた。

稚内南 3-3 (2-2) コンサ旭川2nd

得点者 蝦名 (2分), 小野寺 (18分), 日詰 (62分) (稚) 江良 (33分, 35分), 松澤 (53分) (コ)

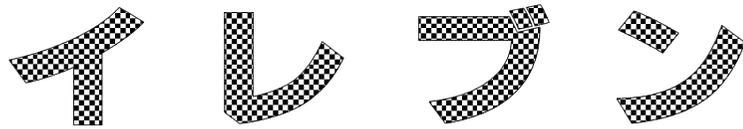
稚内南 GK 佐藤成 DF 佐藤侑, 籠川 (泉), 高木, 上野 MF 大江, 蝦名,

鈴木 (中村), 坂本 FW 小野寺, 日詰

コンサ GK 野尻 (長田) DF 喜多, 松澤, 山内, 大西 MF 荒川, 大間, 那須 (幸坂), 江良 FW 谷 (川本), 平川 (粥川, 淡路)

開始早々から稚内南は猛攻を仕掛ける。大江が左右にボールを散らせ、蝦名が運動量豊富に走り回り、日詰が前線で基点となる。2分には日詰のパスを受けた蝦名が先制点を奪う。さらに、18分にはまたも日詰のパスから最後は小野寺が決めて2対0とする。開始早々の2得点で稚内南の一方的なペースかと思われたが、コンサはここから反撃を開始する。大間を中心に細かくパスをつなぎながら、稚内南ゴールに迫る。33分には大間のアシストから江良が1点差に詰め寄るゴールをあげる。さらに35分には松澤のパスから再び江良が決めて同点に追いつき前半を2対2で折り返す。後半になると、コンサがボール支配率を高め、稚内南陣内でのプレーが多くなる。53分コンサは松澤がダブルでペナルティエリアに進入し、相手のファウルを誘いPKを得る。これを松澤が落ちて決めて逆転に成功する。しかし、稚内南は62分鈴木のパスを受けた日詰が同点ゴールをあげる。その後も決定的チャンスをつかむが、コンサGK長田のファインセーブもあり得点を奪えず、点の取り合いの末ドロウに終わった。





平成27年5月14日発行

緑が丘と啓北が2勝目をあげ、上位浮上!

第22回大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼 第7回道北ブロックカブスリーグU-15

第22回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第7回道北ブロックカブスリーグU-15は、5月9日に東光スポーツ公園で第3節、第4節の3試合が行われました。前節首位の稚内南は緑が丘のハードワークの前にいいところなく3対1で敗戦しました。また、2位の永山は啓北の厳しいプレスとショートカウンターの前に、連続4失点。細川の2得点の活躍などで啓北も前節に続いて連勝を果たしました。昨年度優勝の枝幸は、コンサ2mdlに対して、池田のハットトリックで3対1と快勝し、初白星をあげました。

第3節 5月9日(土) 東光スポーツ公園

啓北4-3(3-0)永山

得点者 藤原洸(7分)、細川(19分、23分)、平野友(40分)(啓)
島森(46分)、小野田(70分+1分)、須合(70分+1分)(永)

永山GK渡部(佐藤) DF石原、小野田、谷島、松井(山本) MF吉田(島森)、川勝、佐竹、関口 FW布施、光田(須合)

啓北GK平野充 DF栗本、平野友、菊地、北山(菅原) MF小林(上野)、工藤、藤原洸、中里(遠藤) FW細川、金子(田澤)

開始早々から啓北が前線での厳しいプレスをかけ、永山のパスワークを分断する。7分には工藤が出したパスを藤原がファーストタッチで前を向き、右足でゴール右に突き刺し先制する。その後のタイトな守備で啓北が押し気味に試合を進める。19分には細川が金子とのワンツーから抜け出し、最後はGKもかわして2点目をあげる。23分にもカウンターから細川がGKの股間を抜くシュートを決め3対0とする。後半も運動量で勝る啓北がペースを握る。40分には平野が30mのシュートを決め永山を突き放す。一方永山も46分谷島のロングボールを受けた島森がGKの頭上を越すループシュートを決め1点を返す。追加タイムには布施の左CKを小野田が押し込んで1点を返すと、続けざまに谷島の左サイドからのセンターリングに須合が合わせて1点差まで詰め寄るが反撃も及ばず。啓北が先週に続いて勝利し連勝を飾った。

緑が丘3-1(2-0)稚内南

得点者 長谷川(0分)、三好(30分)、風上(60分)(緑) 中村(62分)(稚)

警告 大江(稚)

稚内南GK佐藤成 DF佐藤侑、籠川(泉)、高木、上野 MF大江、蝦名、鈴木(中村)、坂本 FW小野寺、日詰(稲田)

緑が丘GK佐藤逸 DF田村、風上、久保、名和(佐藤魁) MF岡村(木村)、湊端、西川、村田(斉藤聖) FW三好、長谷川(工藤)

緑が丘は西川を起点にシュートチャンスをつかむ。稚内南は左サイドの坂本を中心に攻め込む。開始20秒、緑が丘は長谷川が30mのミドルシュートを決め先制する。さらに西川を中心として三好にボールを集め攻撃する緑が丘は、30分その三好がハーフラインからドリブル、GKもかわして追加点をあげる。後半に入り稚内南は坂本、泉の右サイドから果敢に攻めるが、村田の前線からの守備などにより、得点できない。60分湊端のCKからDFに当たったボールを岡村が拾いゴール前にスルーパス。風上が合わせてだめ押しの3点目を奪う。稚内南も62分坂本の左からのセンターリングに中村が合わせて一矢を報いるものの及ばず。緑が丘が連勝を飾った



枝幸3-1(3-0)コンサ旭川

得点者 池田(19分、25分、29分)(枝) 淡路(69分)(コ)

枝幸GK戸田 DF山本、白取、対馬 MF能澤輝、高橋、横内琉、佐賀、樋口 FW池田、横内竣

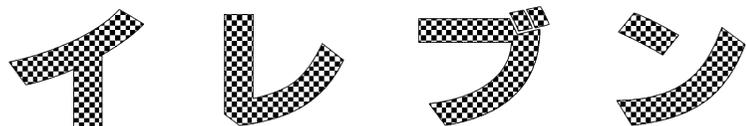
コンサGK土門 DF旭、山内、大西 MF小松、荒川、那須、水口 FW谷、平川、成田

前半コンサは荒川、谷を中心としながら細かなパスワークでボールを支配しようとするが、枝幸のスピードの前に前線まで運べない。枝幸は、能澤輝が中盤を豊富な運動量で走り回り、横内竣を経由して、池田のスピードを生かした攻撃を仕掛ける。19分には横内竣のスルーパスに池田が抜け出して先制点を奪う。さらに25分には横内竣から佐賀を経由して最後は池田が合わせて追加点を奪う。さらに29分には横内琉、横内竣とつなぎ、池田がハットトリックを完成するゴールを奪う。後半に入るとコンサも反撃し、左サイドの淡路のオーバーラップからチャンスをつかみ出す。枝幸も左サイドの樋口がスピードあるドリブルから何度もチャンスをつかむが、コンサGK土門が判断良い飛び出しで何度もピンチを救う。69分コンサは荒川から小松とつなぎ、最後は攻め上がった淡路が1点を返す。枝幸が3対1でコンサを破り初勝利を飾った。

平成27年度旭川地区トレセン強化指定選手

5月11日(日)に実施された平成27年度旭川地区トレセン強化指定選手が発表されました。U-15は本年度日韓交流サッカー事業があるため、韓国遠征メンバーもこの中から選ばれます。

2015 旭川地区トレセン 第1期 強化指定選手		
U-15	U-14	U-13
1 GK 松尾 麻陽 北門	1 GK 柏木 海斗 神楽	1 GK 佐藤 春聡 緑が丘
2 GK 中田 陸真 永山南	2 GK 前田 旺輝 忠和	2 GK 大園 蓮 北門
3 GK 平野 充基 啓北	3 GK 佐藤 輝季 東明	3 GK 吉田 駿拓 永山
4 GK 宇野 峻基 忠和	4 GK 林 柗平 北星	4 GK 篠永 舜凱 トラウム
1 FP 須藤 大智 永山南	1 FP 高橋 康平 愛宕	1 FP 柏木 蓮 空神楽
2 FP 鷺見 知也 永山南	2 FP 古本 玲士 愛宕	2 FP 安江 大蓮 忠和
3 FP 谷島 時夫 永山	3 FP 中井 推翔 忠和	3 FP 大島 利空 トラウム
4 FP 川勝 由羽 永山	4 FP 中西 堅也 忠和	4 FP 押方 大弥 トラウム
5 FP 布施 悟 永山	5 FP 大西 勇人 忠和	5 FP 根岸 尚輝 トラウム
6 FP 小野 寺大夢 春光台	6 FP 佐竹 宏紀 永山	6 FP 亀山 太河 トラウム
7 FP 江嶋 直樹 上富良野	7 FP 山本 快成 永山	7 FP 美馬 生玖 トラウム
8 FP 松田 礼央 上富良野	8 FP 小野田 凌 永山	8 FP 大平 倭士 永山南
9 FP 佐々木 優真 神居東	9 FP 水正 颯 北門	9 FP 石澤 司 東川
10 FP 原田 陽平 中央	10 FP 武藤 隆俊 留萌	10 FP 白川 龍 北門
11 FP 石坂 陸 忠和	11 FP 野田 晃太 羽幌中	11 FP 末永 丞 永山
12 FP 南向 航太 忠和	12 FP 高橋 直輝 永山南	12 FP 竹中 晟大 永山
13 FP 大浪 龍信 忠和	13 FP 金子 翔馬 啓北	13 FP 小原 祥汰 永山
14 FP 加藤 光 東光	14 FP 上野 圭嵐 啓北	14 FP 宮崎 郁弥 永山
15 FP 町田 侑弥 東光	15 FP 田中 遥貴 広陵	15 FP 唐太 亮人 広陵
16 FP 江良 竜位 東神楽	16 FP 木谷 玲斗 広陵	16 FP 平田 翼 広陵
17 FP 野村 健留 東明	17 FP 長島 大岳 上富良野	17 FP 高橋 玄武 広陵
18 FP 藤田 悠牙 東明	18 FP 大平 駿 神居東	18 FP 岡澤 遼芽 上富良野
19 FP 橋本 将 東陽	19 FP 工藤 翔 東光	19 FP 地引 侑人 東光
20 FP 後口 春坊 東陽	20 FP 野村 俊輔 富良野東	20 FP 中右 涼 東光
21 FP 川口 陽 当麻	21 FP 金平 崇 北星	21 FP 久保 翔栄 北星
22 FP 海谷 俊輔 附属	22 FP 向井 龍也 北星	22 FP 小林 駿介 緑が丘
23 FP 安尾 知樹 附属	23 FP 前川 優希 北星	23 FP 白杵 秀馬 緑が丘
24 FP 西川 知広 緑が丘	24 FP 名和 二郎 緑が丘	24 FP 山本 龍ノ介 緑が丘
25 FP 田村 廉太 緑が丘	25 FP 小野 寺剣心 緑が丘	
26 FP 湊端 広翼 緑が丘	26 FP 畑山 慧 緑が丘	



平成27年5月14日発行

ディビジョン制がスタートし、新たな再出発！

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は4月25日に開幕しました。今年度よりディビジョン制を敷く地区カブスは、ディビジョン1に16チーム、ディビジョン2に24チームの計40チームが参加して始まりました。ディビジョン1は10月に行われる地区カブス決勝大会出場と次年度のブロックカブス参入を目指し、ディビジョン2は、ディビジョン1参入を目指して、9月末まで熱戦が繰り広げられます。

4月25日（土）愛宕中学校
D2 C 中央1-1（0-0）愛宕2nd
得点者 渡部（52分）（中）平野（愛）
中央 GK 石和 DF 里、妹尾、岡田、小西（和田） MF 山崎（坂本）、清井、原田、渡部、吉村 FW 遠藤
愛宕2nd GK 高木 DF 平野、斉藤、石若（柴田）、谷口 MF 鎌田、野坂、藤井、菅原 FW 佐藤、有持優（㊟）
D2 D 美瑛8-1（6-1）神居
得点者 渡邊（3分）、山田（5分）、大谷（11分）、佐藤（13分）、畑山（27分、29分、49分）、保田（55分）（美）間崎（28分）（神）
美瑛 GK 松家 DF 佐藤、前田、小田（武田）、佐野 MF 野原、大谷、渡邊（千脇）、山田 FW 保田、畑山（肥田）
神居 GK 上樂 DF 間崎、五林、藤本、佐藤 MF 神田、浅窪（鳥井）、鈴木、山田（神山、天野）、片岡（神山） FW 三浦
D2 E 六合6-1（4-1）士別
得点者 中村（6分、7分、10分、55分、59分）、箆場（29分）（六）谷（14分）（士）
六合 GK 樋口 DF 本田、深沢（小林）、浅田、小西 MF 高橋、箆場、安栗、中村 FW 上松、渡辺
士別 GK 深野 DF 柴崎真、永峯、中田、泉田隼 MF 藤原、泉田元、弓場、柴崎流 FW 島尻、谷
D1 A 忠和3-1（2-0）東光
得点者 大浪（14分、20分、46分）（忠）鳥越（43分）（東）
忠和 GK 前田 DF 山崎、石坂、中西、宇野 MF 中井（沢田）、南向、中西、大浪、大西（棚橋） FW 澤出
東光 GK 幸田（金野） DF 鳥越、地引崇、松田、四宮 MF 佐藤、駒井、奈良、町田、工藤 FW 加藤
D2 C 光陽6-0（3-0）港南
得点者 小林（6分、53分）、山田（11分）、池田（50分）、中西（27分、38分）（光）
光陽 GK 丹羽 DF 長澤（阪上）、安原、西館 MF 松下、中西、高藤、池田、小林 FW 山田（松本）、吉村（佐藤、北村）
港南 GK 小林 DF 南部、落田、寺山、竹谷（石塚） MF 松岡、横山、祐川、木村、塚本 FW 笹森
D2 D 春光台4-0（2-0）TRAUM旭川
得点者 土井（1分、40分）、山崎（8分）、金内（33分）（春）
警告 梅村、石田（春）
春光台 GK 浅川（岩淵） DF 小野寺、松浦、太田（梅村）、金内 MF 斉藤（長谷川）、石田、岩本、高野（入田）、土井（水元） FW 山崎
TRAUM GK 篠永 DF 尾形（西木）、亀山、寺島、中野（根岸） MF 穴田（谷口）、大島、高島、美馬（鈴木） FW 押片（浅野）、神田（和田）

4月25日（土）花咲球技場
D1 A 緑が丘サテライト3-0（1-0）美深

得点者 藤原（18分）、石黒（44分）、竹内（52分）（緑）
緑が STG K 福士 DF 高、藤田、小林、片岡 MF 竹内、水野（本田）、石黒、清水
FW 藤原（小竹）、宮下（嶋中）
美深 GK 廣岡 DF 杉本、丸山優、芳賀、森広 MF 坂井、高橋（河合）、島田（遠藤）、中山、丸山光 FW 樋口
D2 E 東川9-0（2-0）士別南
得点者 鈴木（1分）、添田（11分）、江添（32分、57分）、中野（33分、59分+1分）、栗林（45分）、山田（47分）、遠藤（59分）（東）
東川 GK 阿部 DF 山田、黒川、中谷 MF 上家、遠藤、添田、中野、鈴木 FW 江添、栗林
士別南 GK 岡部 DF 櫻田、山口、浅利、二宮（山下） MF 今井（新見）、工藤
FW 法邑、木嶋、大坊、東田
D1 B 富良野東2-1（1-1）神楽
得点者 西村（29分+1分）、高田（45分）（富）菅野（18分）（神）
富良野東 GK 藤原 DF 田賀、松本、渡部、野村 MF 大石、馬場、山崎、高田
FW 藤井、西村
神楽 GK 森 DF 古庄、佐藤旬、花海、松浦 MF 山本、南原、西川、岡本、佐藤尚
FW 菅野

増毛中学校
D2 C 増毛3-1（1-0）留萌
得点者 佐藤陸（3分、37分、41分）（増）角谷（34分）（留）
増毛 GK 赤塚 DF 太田、高橋、原田、杉山 MF 石田、青山、杉山、佐藤陸
FW 木戸（多田）、齊藤
留萌 GK 工藤 DF 中野、菅原、田谷 MF 大西、角谷、原田、伊藤、武藤 FW 鈴木、宇治（北川）

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、4月25日に開幕を迎え、10試合が行われました。東光スポーツ公園での第1試合では、実力校の忠和と東光が対戦しました。大浪を中心に両サイドから攻撃をしかける忠和は14分、PKを大浪が決めて先制すると、20分には中西の突破から大浪が決めて2対0とします。東光も町田を中心に反撃し、43分には加藤のCKのこぼれ球を鳥越が押し込んで1点を返します。しかし、忠和は46分南向のパスを中央で受けた大浪がハットトリックを完成させるダメ押しゴールで東光を突き放しました。第2試合は6分に小林の得点で優位に立った光陽がその後も攻め続け、11分山田、27分中西と加点。後半にも3点を奪って6対0で港南に快勝しました。新加入のTRAUMの初試合となった第3試合は、全員1年生のTRAUMが技術の高さを見せ、序盤ボールを支配します。しかし、春光台は岩本を起点に縦へのスピードのあるサッカーで、TRAUM守備陣を突破。27秒で岩本の裏へのパスを受けた土井が先制点をあげると、8分には土井のロングパスを受けた山崎が2点目。後半も金内、土井と加点し4対0で春光台が勝ちました。

花咲球技場での第1試合は緑が丘サテライトが優位に試合を進め、18分には藤原がゴール前のうき球に合わせて先制点をあげます。14分には竹内のアシストから石黒が追加点を奪うと、52分竹内が20mのミドルシュートを決め3対0で美深を下しました。添田を中心に攻撃をしかける東川は、1分栗林のシュートの跳ね返りを鈴木が蹴りこんで先制すると、11分には添田が右サイドから持ち込んで強烈なシュートを決め追加点。後半も32分、33分に江添、中野が連続得点すると、その後もゴールラッシュを続け、9対0で士別南を破りました。第3試合は18分に神楽菅野がGKとの1対1を冷静に決めて先制しますが、前半終了間際、野村のシュートのこぼれ球を西村が決めて同点に追いつきます。後半風上に立った富良野東は、前線に効果的にボールを集め、45分山崎のセントリングを高田がダイレクトで合わせて決勝点を奪いました。

愛宕会場の第1試合では三校合併により、初参入となった中央と愛宕2ndが対戦。渡部を中心に細かくパスをつなぐ中央は52分その渡部がペナルティエリア内でDFをかわして先制点を決めます。しかし、有持優を中心にサイド攻撃をしかける愛宕2ndは54分、㊟のセントリングから平野が同点シュートを決めドローに持ち込みました。神居と対戦した美瑛は、中盤を支配しながらショートカウンターから次々とチャンスを作ります。3分に大谷セントリングから渡邊が先制点をあげると、5分には山田が中央からミドルシュートを決めます。11分には畑山のクロスで大谷が決めて3対0とします。その後の次々とゴールを重ねた美瑛が8対1で神居を下しました。六合は6分の箆場のCKに中村がヘッドで合わせて先制すると、7分にも同じ形から2点目。その後も中村が5得点の活躍を見せ、士別に大勝しました。

留萌中学校で行われた増毛対留萌は、増毛が左サイドの佐藤陸のドリブルからチャンスを作ります。3分にはその佐藤陸が先制点をあげます。留萌は左サイドの伊藤を基点に反撃し、34分には原田のヘディングシュートがバーに当たって跳ね返るところを角谷がつめて同点にします。しかし、増毛は37分佐藤陸がドリブルから勝ち越し点を決めると、41分には石田のアシストから佐藤陸がハットトリックを完成させて突き放しました。



平成27年5月14日発行

ディビジョン制がスタートし、新たな再出発！

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カプスリーグU-15

平成27年度あさひかわ新聞杯第6回旭川・道北地区カプスリーグU-15は4月26日に第1節の第2日が行われました。D1では上富良野、北星がさい先良く白星でスタートしたほか、D2では優勝候補の神居東が士別南に大勝しました。

4月26日(日) 東光スポーツ公園A

D1 B 北星 2-1 (0-1) 東明

得点者 佐々木 (34分), 神山 (45分) (北) 松本 (3分) (東)

北星 GK 軽部 DF 金尾, 金平, 前川, 藤谷 MF 八幡 (向井), 大瀧, 高島, 小西
FW 神山 (三浦), 佐々木

東明 GK 木村 DF 谷内, 田中, 浅利, 塚田 MF 小林, 野村, 吉岡, 栢木,
松本 (瀬戸) FW 藤田

D1 B 上富良野 5-0 (2-0) 広陵

得点者 藤澤 (20分), 山口 (25分), 江嶋 (43分), 長島 (45分),
近藤 (54分) (上)

上富良野 GK 岸田 DF 増子, 藤澤, 湯場 MF 遠藤, 松田, 江嶋, 山口, 岡澤
FW 菊地 (近藤)

広陵 GK 杉本 DF 富野 (坂本), 大友, 黒川, 栗原 MF 小原, 中村, 木谷, 田中,
柿木 FW 庄末

D2 E 神居東 9-0 (3-0) 士別南

得点者 佐々木 (15分, 41分, 43分, 44分, 45分), 井上 (20分, 55分), 小山 (27分),
畑中 (58分) (神)

神居東 GK 鷺尾 DF 川口, 米澤, 松田, 畑中 MF 小山, 大平, 今村, 佐々木
FW 河村 (川辺), 井上

士別南 GK 岡部 DF 櫻田, 山口, 新見, 二宮 (浅利) MF 今井, 大坊, 工藤
FW 木嶋 (山下), 東田 (古田), 法邑

中富良野中学校

D2 D 中富良野 3-1 (3-1) 鷹栖

得点者 山中 (13分), 吉田 (28分), 植田 (29分) (中) 楠本 (3分) (鷹)

中富良野 GK 掛田 DF 安部, 山中, 森田, 奈良岡 MF 藤原, 八景, 小松田
FW 金谷, 吉田, 植田

鷹栖 GK 鈴木 DF 西田, 相内, 藤川, 本城 MF 斉藤, 長谷部, 濱坂, 松尾 (小畑),
武田 (加賀) FW 楠本

永山中学校

D2 D J-ELM永山 3-2 (2-0) 北門2nd

得点者 中村 (2分), 須合 (8分, 38分) (J) 白川 (36分), 堀本 (48分) (北)

J-ELM GK 工藤 (伊勢) DF 古田嶋 (竹中), 福田 (富宅), 村岡, 宮崎 (山川)
MF 石坂, 須合, 佐々木, 江藤 (菅原) FW 斉藤 (浅田), 中村

北門2nd GK 加藤 (鎌本) DF 宮武, 大島, 本間, 松浦 (白川) MF 高橋, 荒瀬, 堀本,
岡 FW 大畑 (加藤, 林), 原悠

D1 B 永山南 2-0 (0-0) 明星

得点者 高橋翼 (35分), 須藤 (55分) (永)

警告 佐藤 (明)

永山南 GK 中田 DF 鷺見, 高橋直, 秋山 (大平), 谷 (横山, 柳谷) MF 伊藤,
高橋翼 (楠田), 須藤 FW 野原 (柿崎), 高谷 (石川), 林 (小森)

明星 GK 齊藤 DF 狩野, 小林, 前田, 鈴木 MF 及川, 竹中 (那須), 坂本,
佐藤 (酒井), 菅原 FW 北野

D2 C 東陽 6-0 (1-0) 中富良野2nd

得点者 幸田 (25分), 橋本 (31分, 40分), O・G (37分), 平松 (50分),
平沢 (60分+1分) (東)

東陽 GK 今 DF 平山 (金山), 橋本, 眞鍋 (三浦), 平松 (柳川)

MF 清村 (山口), 小沼 (平沢), 原田, 幸田 (吉田), 原田 FW 酒井 (大友)

中富2nd GK 小林 DF 村上 (河地), 武島 (矢原), 羽生 (安部), 山田航 MF 吉川,
菅, 水上 (瀬田, 荒井), 殿界 FW 奥山 (荒崎)

D2 E F-SOL永山 1-1 (1-0) 東川

得点者 前田 (8分) (F) 鈴木 (59分) (東)

F-SOL GK 成田 (吉田) DF 藪内, 工藤, 秋山, 遠藤 MF 藤森, 前田 (藤田翔),
藤田大, 末永 (小原), 山本 FW 奥山 (齋藤)

東川 GK 阿部 DF 上家, 山田, 遠藤, 中谷 MF 鈴木, 黒川, 添田, 中野
FW 江添 (山本), 栗林

第1節第2日は東光スポーツ公園など3会場で、8試合が行われました。東光スポーツ公園の第1試合は上富良野と広陵が対戦しました。上富良野は風下ながら前線からプレスをしかけ、長島、松田のドリブルからチャンスを作ります。20分右CKからのこぼれ球を藤澤が決め先制すると、25分には松田の突破からフリーの山口が決めて追加点を奪います。43分にも山口は江嶋のゴールをアシスト。その後も2点を加えた上富良野が5対0で大勝しました。第2試合は立ち上がり3分右サイドからの藤田のクロスに松本が合わせて東明が先制します。しかし、後半に入ると北星のペース。34分藤谷のパスを受けた佐々木が同点ゴールをあげると、45分には向井のパスを受けた神山が決勝点をあげました。第3試合は士別南と対戦した神居東がゴールラッシュ。15分に大平のアシストから佐々木が先制点をあげると、20分に小山が追加点。その後も佐々木が4点をあげるなどし、9対0で士別南に大勝しました。中富良野会場の中富良野と鷹栖は、3分鷹栖楠本がドリブル突破から先制点をあげます。しかし、中富良野は13分山中のミドルシュートで追いつくと、28分位は金谷クロスから吉田が合わせて逆転すると、¥@otta29分には植田が3点目をあげ、3対1で鷹栖を下しました。

永山中学校会場の第1試合はJ-ELM永山と北門2ndの2ndチーム対決となりました。開始2分J-ELMは佐々木のパスから抜け出した中村が先制点を決めます。さらに8分には斉藤が左サイドをドリブル突破し入れたクロスに須合が足で合わせて追加点を奪います。北門2ndも36分、原悠のパスから白川が決めて1点際に追いつきます。しかしJ-ELMは38分須合が単独ドリブルからダメ押しゴールを決めます。北門2ndも堀本がミドルシュートを決めますが、及ばず3対2でJ-ELMが白星スタートを切りました。第2試合は須藤、伊藤を中心に攻撃を組み立てる永山南が攻勢に出ます。明星も菅原の個人技から永山南守備陣に脅威を与えます。35分永山南は高谷の突破から高橋翼が決めて先制すると、55分には石川のパスから須藤が試合を決定づける2点目を決め、明星を振り切りました。東陽と中富良野の第3試合は25分に酒井のスルーパスから幸田が先制点を奪うと、31分にも再び酒井のパスから橋本が追加点。その後も4点をあげた東陽が酒井の3アシストの活躍もあり、6対0で中富良野2ndを破りました。第4試合は東川とF-SOLDIER永山が対戦。東川は添田のキープ力から再三DFラインのウラにボールを出し、栗林が抜け出しを図りますが、F-SOLDIERは工藤悠、遠藤のCBが堅い守備で隙を与えません。8分F-SOLDIERは、秋山の縦パスから左サイドを抜け出した前田がGKとの1対1を冷静に蹴りこんで先制点を奪います。その後F-SOLDIERの堅い守りに攻めあぐんでいた東川ですが、59分鈴木が同点シュートを決め土壇場でドローに持ち込みました。





平成27年5月14日発行

13チームが初戦を勝利し、2回戦へと進出！ 平成27年度イレブン杯サッカー大会

平成27年度イレブン杯サッカー大会は4月29日に花咲球技場など4会場で13試合が行われました。第4シードの永山が順調に勝利したのをはじめ、啓北も快勝しましたが、愛宕をディビジョン2の神居東が破る金星をあげました。

1回戦 4月29日(水) 花咲球技場
附属0-0(0-0) <PK5-3> 明星
中富良野1-0(0-0) 春光台
得点者 植田(中)

北星3-1(2-0) 神楽
得点者 神山(17分), 八幡(23分), 高島(59分) (北) 西川(51分) (神)
東川東部地区公園

東光1-0(1-0) 東川
得点者 工藤(光)
警告 栗林(川)

啓北4-0(3-0) 美瑛
得点者 細川(8分), 工藤(16分), 細川(22分), 金子(34分) (啓)
永山中学校

永山7-2(3-0) 鷹栖
得点者 布施(2分, 5分, 19分, 56分, 59分), 光田(44分), 山本(53分) (永) 西田(50分), 楠本(57分)

広陵2-2(0-2) <PK5-3> 光陽
得点者 庄末(42分), 木谷(48分) (広) 小林(5分, 25分) (光)

中央1-1(1-1) <PK5-4> TRAUM
渡部(27分) (中) 斉藤(15分) (T)
永山南10-0(7-0) 富良野西
得点者 須藤(7分, 13分), 高橋翼(16分, 22分, 26分, 29分, 49分),
野原(27分, 59分), 定岡(55分) (永)

東明2-0(2-0) 神居
得点者 小林(3分, 5分) (東)

東陽1-1(0-1) <PK10-9> 六合
橋本(39分) (東) 中村(20分) (六)

神居東2-1(1-1) 愛宕
得点者 佐々木(5分, 59分) (神) 小建(14分) (神)

忠和7-0(4-0) 東神楽
得点者 南向(9分), 大浪(15分, 48分), 澤出(26分), 棚橋(27分), 竹馬(48分), 中西(51分) (忠)

イレブン杯1回戦は東川東部地区公園など5会場で13試合が行われました。花咲球技場の第1試合は附属と明星が対戦。両チームとも得点を奪えないままPK戦で附属が2回戦に進みました。第2試合は中富良野が小松田, 春光台が岩本を中心に攻撃をしかけますが、なか

なか得点が奪えません。38分吉田のスルーパスから植田が決勝点を奪い、中富良野が1対0で勝ちました。同じD1のリーグ対決となった北星と神楽は、北星がボールを支配。17分八幡のスルーパスから神山が先制点を奪うと、23分には福士のアシストから八幡が追加点。神楽西川に1点を返されますが、59分高島がダメ押しの3点目を決め、北星が神楽を振り切りました。

東川東部地区公園での東光と東川は、東光がスピードとパワーで押し込みます、15分には加藤が右サイドをえぐり、最後は工藤が決めました。東川も添田, 栗林がカウンターから1点を追いかけますが及びませんでした。啓北は8分に北山のスルーパスを受けた細川が先制点を決めると、16分には工藤が追加点。その後も2点を追加した啓北が4対0で美瑛に快勝しました。

永山会場の第1試合は永山が鷹栖を圧倒。2分に吉田のパスを布施が決めたのを皮切りに布施が5得点の活躍を見せ7対2で大勝しました。第2試合は、前半光陽が攻勢。5分にFKを小林が直接決めて先制すると、25分にも小林が得点し、2点のリードを奪います、しかし後半、広陵が反撃。42分に木谷が1点を返すと、48分には田中のスルーパスから再び木谷が決めて同点に追いつき、PK戦で光陽を振り切りました。新加盟同士の対戦となった第3試合は1年生のTRAUMが豊富な運動量とCB辻, 篠永の体を張った守りで中央の攻撃をストップします。15分には篠永のFKからのこぼれ球を斉藤が決めて先制します。しかし、渡部, 原田を中心に反撃する中央は27分二人のコンビネーションから渡部が同点ゴールを決めます。試合は結局PK戦に突入。中央がかりうじて2回戦進出を決めました。

永山南会場の第1試合では、永山南が富良野西を圧倒します。須藤の2得点を皮切りに、高橋翼の5得点などで合計10得点。修学旅行で3年生のいない富良野西に大勝しました。藤田を起点にして何度も攻撃をしかけた東明は小林が2得点。三浦を起点に攻める神居を破りました。第3試合は20分安栗のパスを受けた六合中村が先制点を奪います。39分東陽は橋本がゴール前の混戦から決めて同点に追いつき、PK戦で勝ち2回戦進出を決めました。

愛宕会場の第1試合はブロックカプスの愛宕とD2の神居東が対戦しました。神居東は佐々木を中心に攻撃、守備面では川口, 松田が体を張った守りを見せます。5分に佐々木が先制点をあげると、愛宕も14分三浦のセンターリングに小建が頭で合わせて同点に追いつきます。しかし、59分神居東は佐々木が再び左サイドから中に切れ込んで決勝点を奪い、金星をあげました。第2試合は忠和が東神楽を圧倒。9分の南向が先制点を決めると、15分には南向のアシストから大浪が追加点。その後も着実に加点し、7対0で勝ちました。

